

Webのみ閲覧できない - Forti knowledge

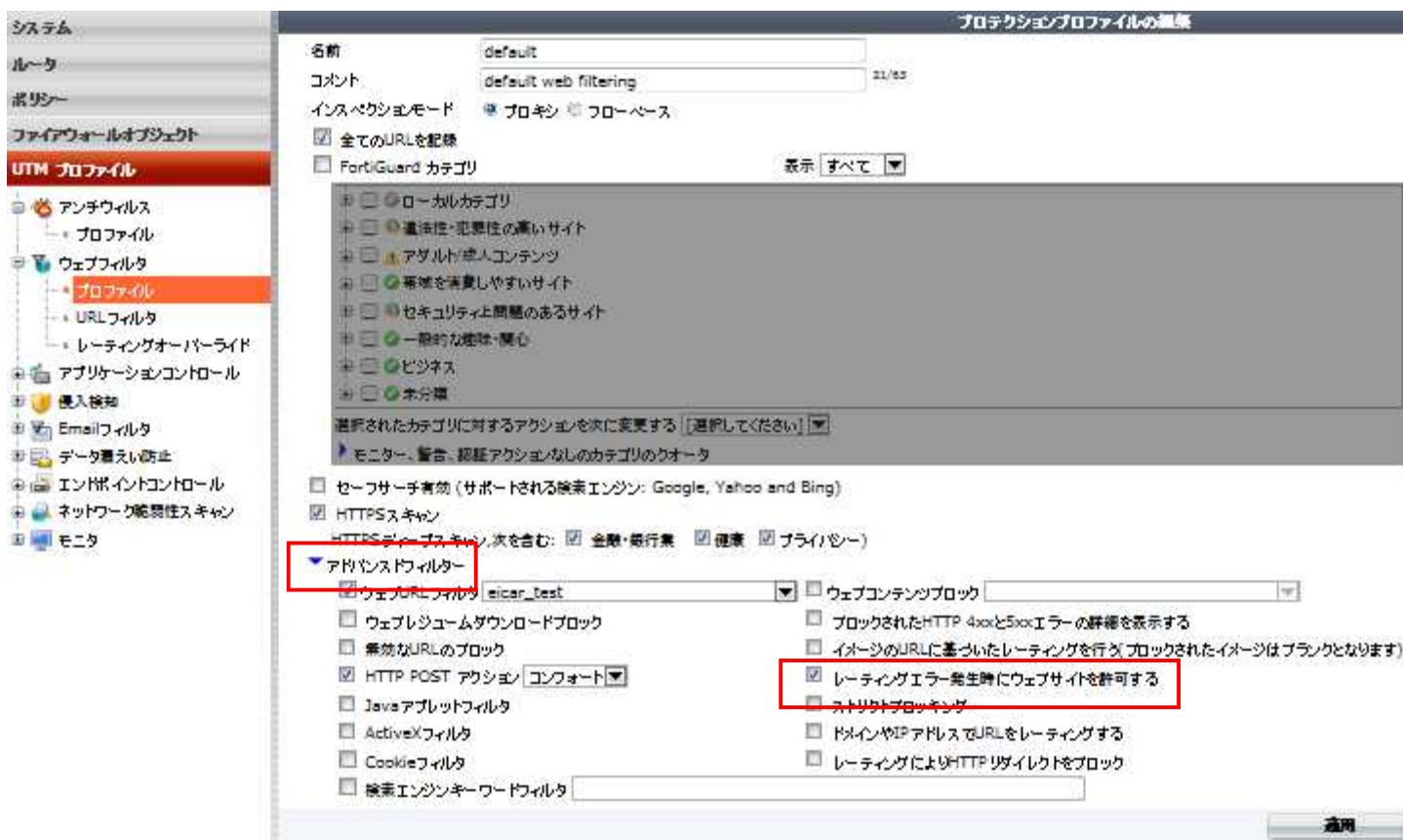
出典: Forti knowledge

FortiGateにWebフィルタライセンスを適用して、ライセンスの有効期限を過ぎてしまうとWebアクセスの通信を遮断してしまう事があります。

これはFortiGateの設定に基づく動作となっており、UTM プロファイル > ウェブフィルタ > プロファイル のアドバンスドフィルターの項目において「レーティングエラー発生時にウェブサイトを許可する」にチェックが入っていないためライセンス切れや、FortigateがFortiguardへの問い合わせを行っている(UDP53・UDP8888)通信が行えなくなるとFortiGateはHTTPの通信を遮断します。

「レーティングエラー発生時にウェブサイトを許可する」にチェックを入れることによって、設定変更可能であり、HTTP・HTTPS通信を行えるようになります。

*Version4.0MR3での手順となります。異なるVersionでの設定方法は参考文献を参照して下さい。



上記の設定では、WebFilter機能が無効になります。そのため、設定変更には注意が必要です。

参考文献：

http://kb.fortinet.com/kb/microsites/search.do?cmd=displayKC&docType=kc&externalId=FD33528&sliceId=1&docTypeID=DT_KCARTICLE_1_1&dialogID=48569928&stateId=0%200%2048571771